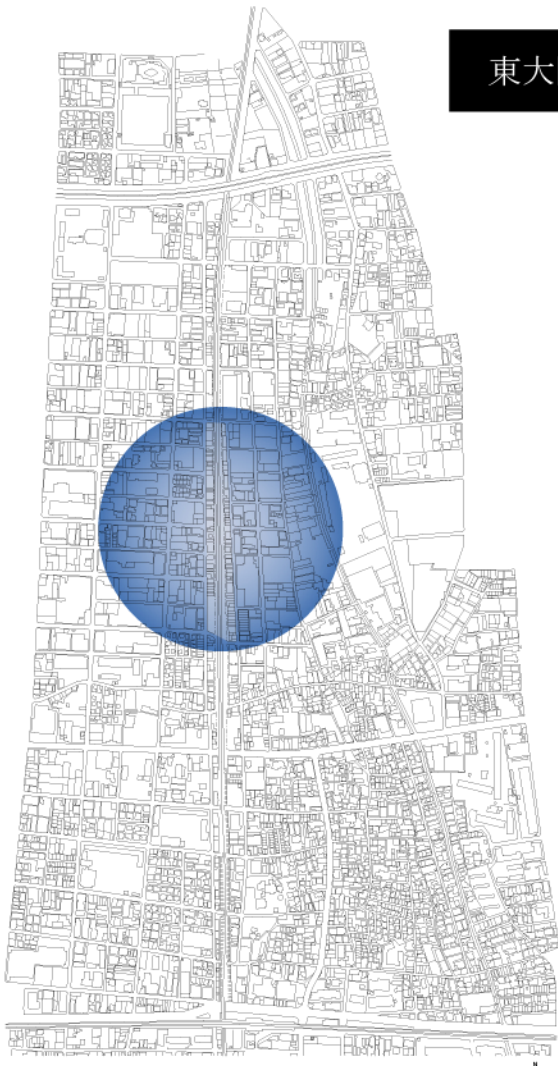


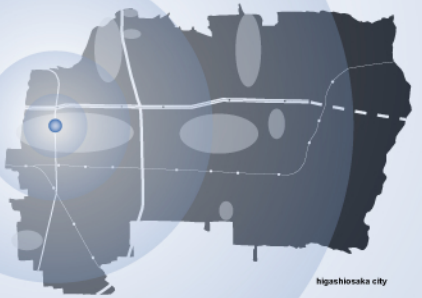
# 東大阪ものづくり再発見プロジェクト



site s=1/5000

## 『日常の生活+αの仕掛け』

日常。それは当たり前の毎日。普段の生活。私達は気付かないうちにそこから様々なものを受け取っている。今そこにある日常に少しだけ、何か加えてみよう。初めそれは目新しいものかもしれない。少し戸惑いを覚えるかも知れない。でもそれは知らないうちに溶け込んでゆく。当たり前になってゆく。少し先の未来、それは当たり前の日常へと変わっている。そうなったとき、自分の中に少しだけ、今は違う何かが生まれている。



higashiosaka city

## program

東大阪市内の工業地帯の一つ（高井田地区）を南北に走る城東貨物線、この線は平成17年、旅客線、大阪外環状線として新しく生まれ変わる。大阪東部を南北に貫き、放射線状に広がる各鉄道路線を相互に連絡することで、同地域の南北流動、都心へのアクセスを大いに向上させるこの路線の開通により、新たなネットワークが形成されると共に、周辺地域のより一層の活性化が予想される。

この路線の開通に伴い、新設される高井田駅から南北400mの地域にものづくり体験広場を計画する。

現在、東大阪市内にはいくつかのものづくり支援施設が存在する。それらは技術相談・指導、技術交流、講演会などの技術支援、インターネットを利用した国内外へのアピール、販路開拓などビジネスチャンスの拡大といった活動支援を主とし、外へのアプローチを目的としている。

それに対し、今回計画する広場は内に対するアプローチを主とし、そこで生活する人々、また、そこを訪れる人々がものづくりのおもしろさや、我が国の高い技術力と様々な問題をも含めた中小企業の現状を知り、再認識することを目的としている。

直に触れること。それが第一歩であり、最も重要なことである。現場を見、体験することでしか得られないもの、理解できないものは多い。しかし実際にそれを行う場、機会が多くはなく、自ら進んで飛び込んでいかなければならないことがほとんどである。ここでは日常にさりげなく組み込んでやる形でその場を提供する。

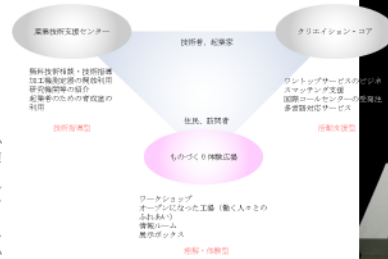
## <東大阪市概要>

西日本経済の中心、大阪市に隣接する東大阪は、面積61.81k・8,078（平成12年工業統計調査）の事業所が密集する全国でも有数の工場集積地、中小企業のまちである。工場密度においては全国No.1というこの高度集積を背景に、つくれない製品はないと言われるほど多種多様な業種、業態が立地していることから、有機的な分業システムと地域内のネットワークが発展し、「ものづくりのまち」として全国に知られている。

しかし近年、大企業の海外進出、技術者の高齢化、後継者問題などの理由で工場閉鎖が進んでいる。この空洞化に対して東大阪では、新たに大学との連携を強め、宇宙関連開発の研究会の立ち上げや、異業種グループを母体とした新たな組織を構築して、中小企業、大学とのネットワークを組み、産学連携に力を入れるなど新しい動きがみられる。

## 3つの柱×技術、活動、理解と体験\*

年々減少する事業所数、工場の閉鎖に見られる中小企業の方の衰えに際して、もう一度町工場の力を復活させようという動きから、ものづくり支援施設として産業技術支援センターの他に新たにクリエイション・コアが新設され、現在第2期工事に着手している。このふたつの支援施設に不足するものは人々の理解、感心といった内面的なものである。それをプラスしてやることで技術、活動、理解と体験という3つの柱が完成する。



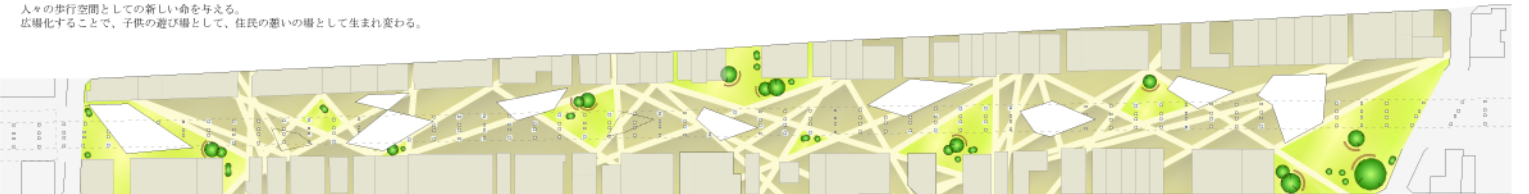
## the present state

現在の敷地は一部駐車場として使用されている他、空き地になっている。



## planning

人々の歩行空間としての新しい命を与える。広場化することで、子供の遊び場として、住民の憩いの場として生まれ変わる。



## 仕掛け 01. ランドスケープ

敷地のラインは工場同士を結ぶ線によって構成されており、建物が造り出す大きな導線の中で実際に人の視覚に働きかける導線として、視線を誘導するものとして働く。



**仕掛け 02. 広場に向かって開けた工場**

現在外の通りに向かって開けている工場を内の広場に向かって開け、新しい通りを作る。  
 今まで裏側としての価値しか無かった敷地に新たな価値を生み出す。  
 また工場をオープンにすることで、通るだけで工場での活動を見ることが出来る。  
 工場を広場の一部として取り込むことで日常に近い位置付けとなる。



**仕掛け 03. 関係性を持ったラインで構成された建物**

金属製品、プラスチック製品など種類別に工場を結んだラインから形成された建物は、工場同士の関係性を感じさせると共に、人々を導く導線となって働く。

**仕掛け 04. 展示ボックス**

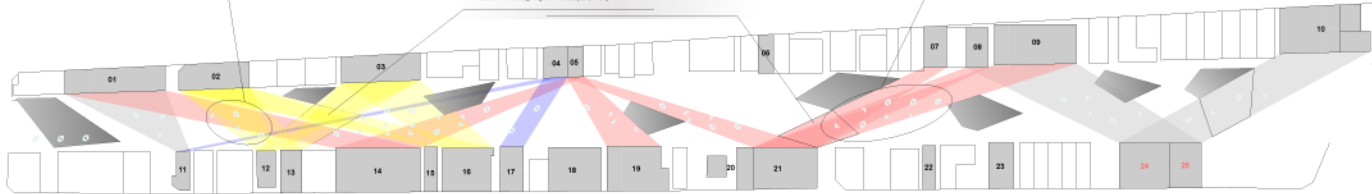
導線上に配置された展示ボックスは様々な工場の技術、作られている製品を見せると共に、その導線の両端にある工場の技術を合わせて作ることが可能な製品、言わば共同作品を見ることが出来る。



ex01. プラスチック加工、プラスチック製品、メッキ。この3つの技術から丈夫で長持ちするおもちゃができる。

ラインが重なりあう所は様々な技術の集まる所である。そこにworking spaceを配置する。

ex02. ネジ、金網、パイプを製造する工場。この3つの技術を合わせると、船のスクリーンができる。



金属製品

ゴム、プラスチック

鉄鋼

その他

01. メッキ

09. ネジ製造

02. プラスチック製品

15. プラスチック加工

04. 鉄鋼工業

06. 厨房機械器具

22. 建築塗装

05. メッキ

14. メッキ

03. プラスチック加工機械

16. プラスチック加工

11. 溶接業

08. 機械製造

23. 機械製造

07. 切厚加工

19. メッキ

12. プラスチック加工

17. 溶接業

18. 機械工具商

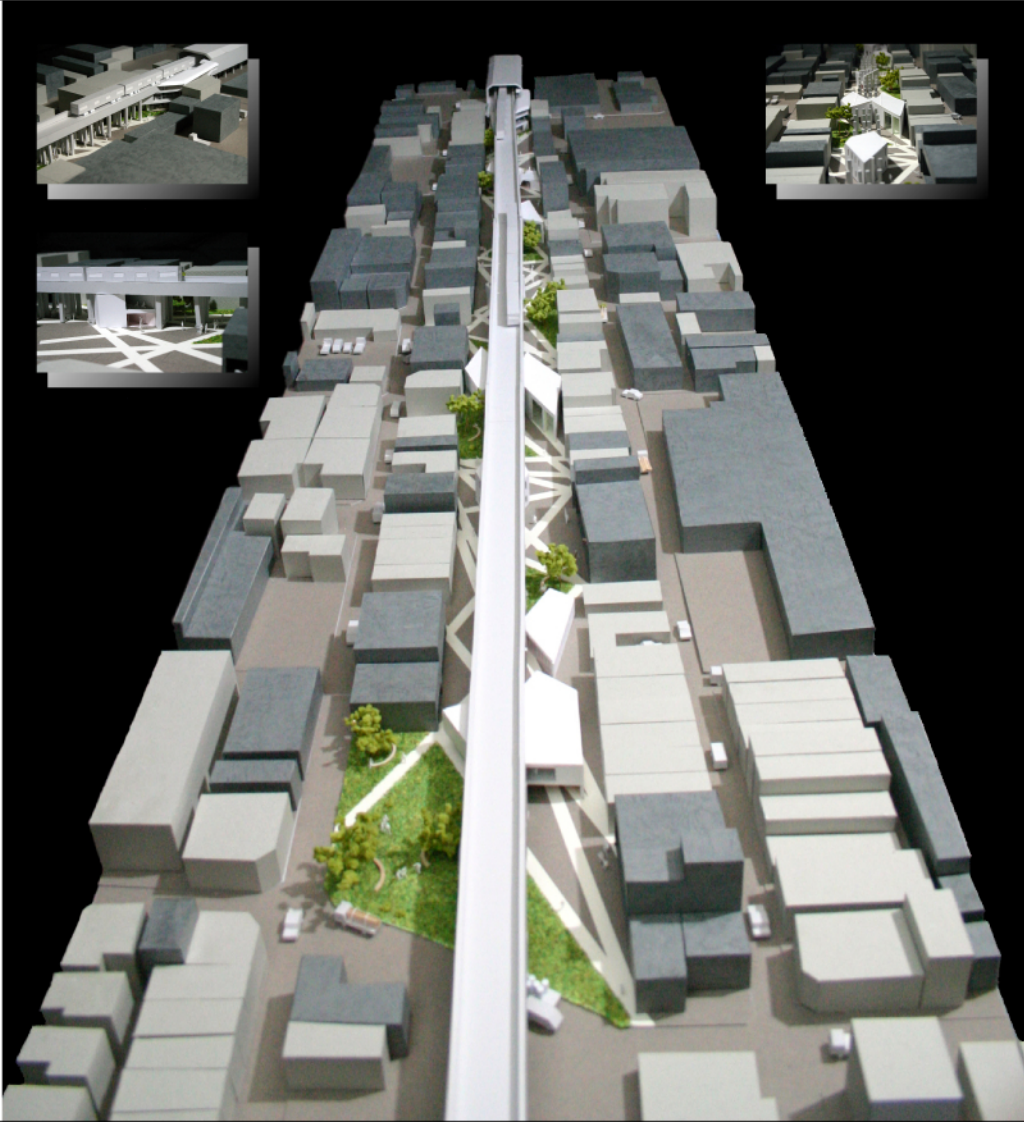
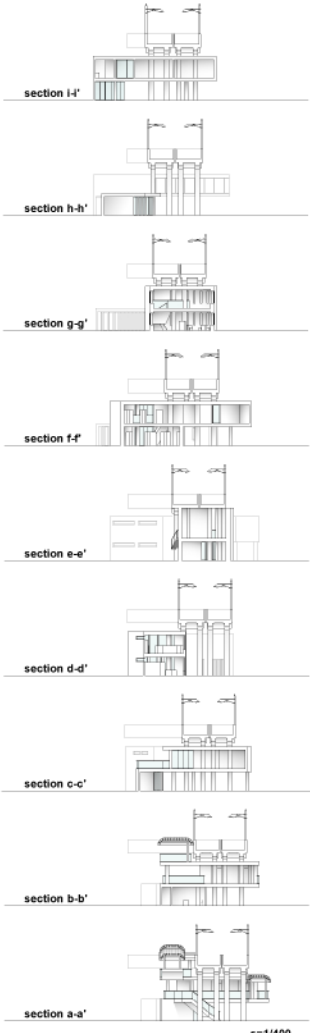
08. 金網

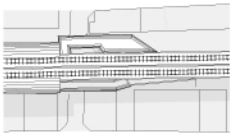
21. パイプ

13. プラスチック加工

20. 塗料製造、卸し

24.25. 貸し工場





roof plan s=1/800

**i information**

広場内の管理、案内をする。合わせて、東大駅市内の工場に関する情報提供、アポイントを取ることも可能。

**ii media library**

児童書から専門書まで幅広く揃う。パソコンコーナーでインターネット利用もでき、欲しい情報が手に入る。

**m meeting room**

貸し出しの会議室は、会社のミーティングに、技術者同士の交流のためにも利用される。

**o office**

街の賑わい、市内の工場との連携を回り、より良いサービスを提供。ものづくり体験学習などイベントの実施も行う。

**s shop**

町工場の技術を集めた様々な商品があり、住民に向けた日用品の販売から業者向けの製品の販売、ここで買い付けをすることも可能。

**r resting room**

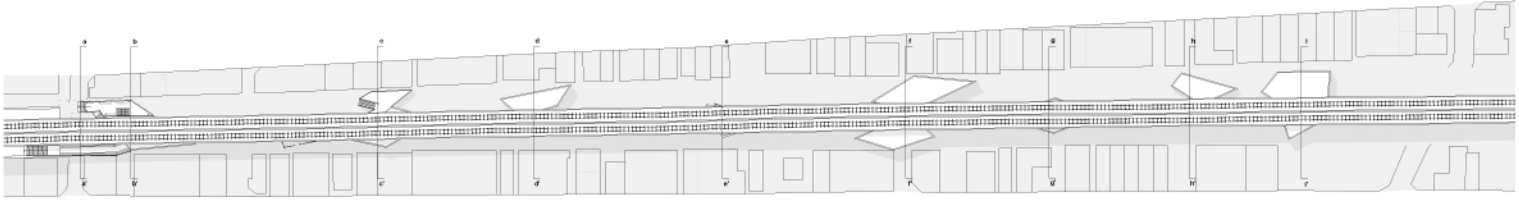
休憩所には椅子を配置しただけの簡易なものとカフェになっているものがあり、工場で働く人々、子供達など、訪れた人々のコミュニケーションの場として機能する。

**w working room, working space**

実際にものづくりを体験するためのワークショップが行われたり、工場の技術者のために長所指導、講演会を開くこともある。使われていない時は子供達のプレイルームとして開放される。

**storage**

toilet



plan 3F s=1/800

外からの大きな窓口となる駅直結のアプローチ。広場が垣間見えることで訪れた人の気を引く。

児童書スペースは子供達のプレイルームを兼ねる。

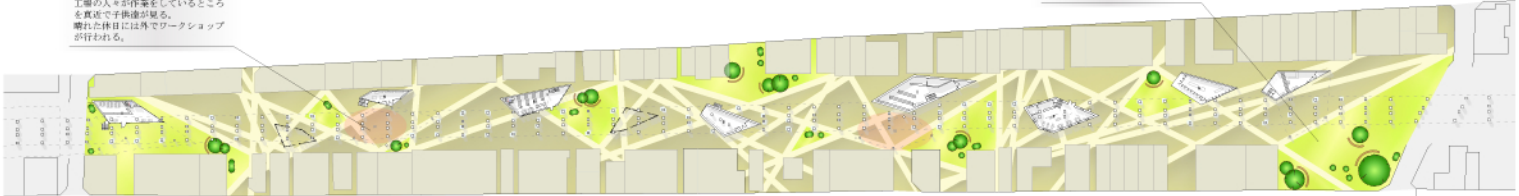
所々にあるデッドスペースは子供達の好奇心を掻き立てる遊び場のひとつ。



plan 2F s=1/800

工場の人々が作業をしているところを真直で子供達が見る。離れた日には外でワークショップが行われる。

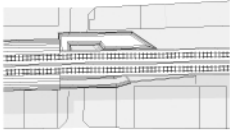
敷地内に所々配置された芝生スペースは住民達の憩いの場である。



plan 1F s=1/800



west elevation s=1/400



roof plan s=1/800

**i information**

広場内の管理、案内をする。合わせて、東大駅市内の工場に関する情報提供、アポイントを取ることも可能。

**ii media library**

児童書から専門書まで幅広く揃う。パソコンコーナーでインターネット利用もでき、欲しい情報が手に入る。

**m meeting room**

貸し出しの会議室は、会社のミーティングに、技術者同士の交流のためにも利用される。

**o office**

街の賑わい、市内の工場との連携を回り、より良いサービスを提供。ものづくり体験学習などイベントの実施も行う。

**s shop**

町工場の技術を集めた様々な商品があり、住民に向けた日用品の販売から業者向けの製品の販売、ここで買い付けをすることも可能。

**r resting room**

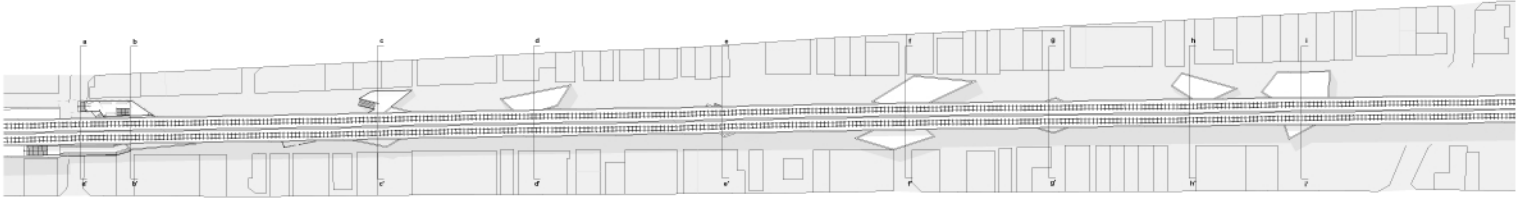
休憩所には椅子を配置しただけの簡易なものとカフェになっているものがあり、工場で働く人々、子供達など、訪れた人々のコミュニケーションの場として機能する。

**w working room, working space**

実際にものづくりを体験するためのワークショップが行われたり、工場の技術者のために長所指導、講演会を開くこともある。使われていない時は子供達のプレイルームとして開放される。

**storage**

toilet

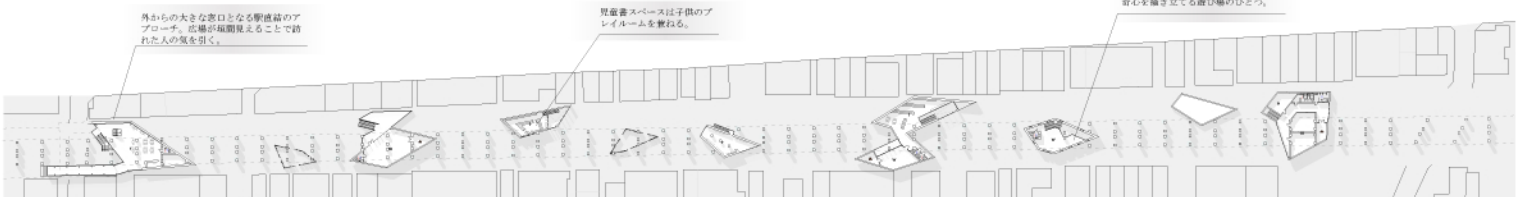


plan 3F s=1/800

外からの大きな窓口となる駅直結のアプローチ。広場が垣間見えることで訪れた人の気を引く。

児童書スペースは子供達のプレイルームを兼ねる。

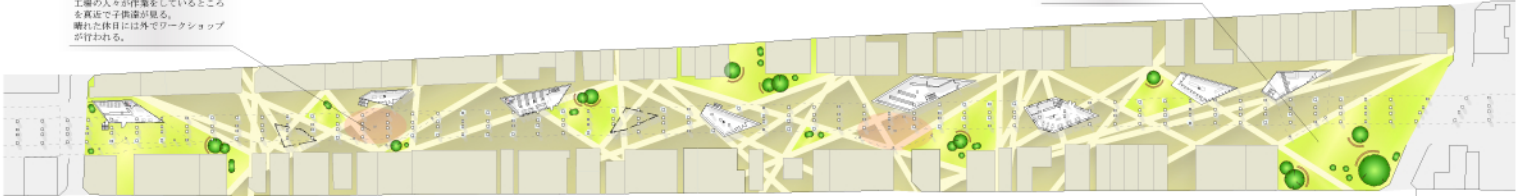
所々にあるデッドスペースは子供達の好奇心を掻き立てる遊び場のひとつ。



plan 2F s=1/800

工場の人々が作業をしているところを真直で子供達が見る。離れた日には外でワークショップが行われる。

敷地内に所々配置された芝生スペースは住民達の憩いの場である。



plan 1F s=1/800



west elevation s=1/400